

社会福祉法人 平野の里

# 事業報告書

令和2年度

社会福祉法人 平野の里

2021/04/01



## 目次

各事業報告	5
共同生活援助 グループホームあやめ	5
埼玉葛北障害者生活支援センターひらの（相談支援事業）	6
生活介護 障害者支援施設あやめ寮	10
個別活動報告	11
りさいくるG	11
ふあくとりーG	11
がーでんG	12
すまいるG	12
くりーんG	13
虐待防止・権利擁護委員会（ハッピーハンド）	14
高齢加齢配慮検討委員会	15
防災委員会	15
事故・ひやり委員会	16
医務食事委員会	18
医務看護部門	18
食事部門	19
生活支援委員会	21
衛生委員会	23
イベント委員会	24
あやめ協力会	25
実習生・ボランティア	26
短期・日中一時	27
保護者会担当	28
備品係	30
地域貢献PJT	31
あやめ寮建築PJT	31
美化	32
車輛	33
広報委員会	34
ホームページ	35
職場研修	36
令和2年度 主な研修参加実績	36
採用活動	39
会社説明会実施後のアンケート結果	41



## 令和2年度を振り返って

社会福祉法人平野の里  
総合施設長 倉持 一雄  
あやめ寮施設長 大澤 まさ江  
地域課施設長 柿沼 隆史  
令和3年4月現在

- 令和2年1・2月は危機感も少なく新型コロナウイルスの理解もなかった状況でした。しかし、3月4月と徐々に情報が入ってきました。行政の動きは遅く、施設独断で毎日対策に取り組みました。この1年は恐怖の中で職員が一丸となり学び合い新たな支援方法を見つけ出し、マイナスばかりでなく向上もありました。国民の皆様も感じられたと思いますが、非常事態に我が身を守り家族を守り、仕事人として障がい者様をまもりぬくには限度もあるが自から努力し職員同士協力しあい知恵を出し合うことだと強く感じました。職員達は本当に頑張ってきました。ワクチン接種や終息を希望に令和3年度4月現在はまだ自粛対策状況をかえることなく、発症せず笑いのある支援に取り組んでいます。現状ワクチン接種は役所に聴いてもわかりません。
- 新たに開設した県営住宅のグループホームは3名入居して日々の生活に満足されています。家賃が高めで今後の維持を考えるとところもあります。
- 相談支援センターひらのは実績も上がり他の市町からの評価はよく地域のためにかなり頑張りました。令和3年度は1名基幹相談支援センターに派遣になり、新たにひらのに1名配属し3名の男性相談員と女性1名でスタートしました。行政の考え次第ですが委託料金が上がる事望んでいます。
- 子ども食堂はコロナ禍で東京・埼玉の発症率が高い時は休みましたが、食材の配布もあり冷凍庫を購入して弁当配布の形をとりました。
- グループホームの方と離れた環境で新しい生活介護・余暇生活を行ってきましたが利用者様も慣れて下さり現在も離れた生活を続けています。
- 新型コロナの影響もあり収入減となり増築計画は改修工事を進めています。
- パート職員1名退職し新卒職員1名入職・正パ職員とも能力向上しています。

設置運営主体

社会福祉法人 平野の里

事業種別及び定員

①障害者支援施設 あやめ寮

開所年月日 昭和63年3月1日

主なサービスと定員

入所支援 定員50名

生活介護 定員75名

短期入所 定員 2名

(併設型)

日中一時支援

②グループホームあやめ

●GH あやめ：定員4名

●あやめ壱番館：定員10名

●あやめ弐番館：定員10名

●幸手宿：定員3名

③障害者生活支援センター ひらの

私共、社会福祉法人平野の里は、平成30年3月30日付で、「シニア活躍推進宣言企業」に次いで「多様な働き方実践企業」に認定されました。埼玉県が実施している、女性の力で埼玉経済を元気にする「ウーマノミクス プロジェクト」の取組みの一つに「多様な働き方実践企業」認定制度があります。短時間勤務やフレックスタイムなど多様な働き方を実践している企業を埼玉県が認定するものです。

当法人は、職員個々のニーズに即した働き方を進めながらイキイキと働ける職場でありたいと思っておりますが、今回の認定区分では「ゴールド」と評価されました。(すべて該当=プラチナ、4つ以上該当=ゴールド、2つ以上該当=シルバー)

これを機に、女性にとっても男性にとっても、シニアにとっても働きやすい環境づくりを促進し、法人の発展を目指してまいります。

また、女性の活躍推進・ハラスメント対策など労働施策にアンテナを張り、事業規模にとらわれずに取り組推進を図り、より良い職場づくりに邁進してまいります。



## 各事業報告

### 生活介護・施設入所

●定員 50 名

障害者支援施設あやめ寮利用者障害支援区分分布								
区分	6	5	4	3	2	1	重度	計
男性	16名	12名	4名				13名	32名
女性	12名	4名	1名				9名	18名
SS	1名							1名
合計	28名	19名	4名				22名	51名

※生活介護通所利用者 23名 (2021年3月31日現在)

平均年齢 48.4歳 平均支援区分 5.45 (2021年3月31日現在)

共同生活援助 グループホームあやめ

グループホーム事業利用者障害支援区分分布								
区分	6	5	4	3	2	1	無	計
GH あやめ			1名	1名			2名	4名
壱番館	4名	5名	1名					10名
弐番館	3名	5名	2名					10名
幸手宿	1名	1名			1名			3名
4ホーム計	7名	13名	3名	1名	1名		2名	27名

平均年齢 53.6歳 平均支援区分 4.59 (2021年3月31日現在)

**主な活動** 4月1日 あやめ壱番館8年目あやめ弐番館6年目スタート。弐番館として上高野大蔵地区自治会内、体育協会役員石田責任者が就任するも新型コロナ感染予防も兼ね、全自治会事業における活動が休止となる。8月1日4か所目のホームとして、幸手北県営住宅205号室を活用してのグループホームあやめ幸手宿がオープンする。定員3名。8月時は2名利用にてスタートし、12月には1名追加にて利用開始。

2月1日グループホームあやめ13年目スタート。

モニタリングや次年度個別支援計画面談実施せず郵送にてご案内となる。

帰省は今年度1度も実施せず。面会も感染情勢も鑑み数回は仕切りを構え実施しましたが、年度後半はリモートによる面会を実施しております。

### 活動実績

GH あやめ・あやめ弐番館大家：増田様稲葉様、GH あやめ、壱番館、弐番館近所近隣、就労支援センター、他関係機関へのお中元、お歳暮の贈答の経過対応を図っております。  
散髪：壱番館弐番館利用者：ヴァーサスさんシャガールさん利活用にて経過。 消防訓練とともに、水害訓練として2次避難先への移動訓練をしています。

### 課題

新型コロナウイルス感染拡大予防に伴う、生活介護活動の実践を途中、方法を工夫しな

がらも経過対応を図ってまいりました。法人全体における動静や利用者様の推移も鑑み、共同生活援助事業形態の再検討～現在介護サービス包括型であるが、日中サービス支援型にシフトを変えていくことも視野におきつつ展開を図っていければと見据えております。

#### 埼葛北障害者生活支援センターひらの（相談支援事業）

はじめに

コロナ禍の中、法人の母体が入所施設を運営しており、感染予防を最大限に行ってきた中、相談支援事業の職員の感染リスクが高いため、利用者との日常的な接触しない状況作りを行ってきた。

普段通り行っていた面談・訪問等や会議等においても郵送・電話連絡やリモート等の方法を取りながら実施してきた。

#### 【振返り・評価】

(1) 埼葛北地区地域自立支援協議会での業務について。

行政連携のもと社会資源の開発や地域課題の抽出、その課題解決のための仕組み作りなど、いわば共生社会を目指し各会議・部会に参加してきた。

その一端を担う生活支援部会があり、チームリーダーの立場で事業計画の立案や運営をしてきた。(1) 年間にわたり4事例を通じて、地域アセスメントを掘り下げ地域の課題・抽出を行った。

また、地域に潜在している（困難）事例を顕在化して相談支援につなげていられるように地域の先端で業務にあたる民生委員児童委員の不可欠である

ことを認識し、幸手市民児協との勉強会を実施し連携の機会に努めた。

次年度は、各市町障がい福祉計画・障がい児福祉計画の更新時期にあたる。この計画の推進にも自立支援協議会との連携・協調が位置付けられている。

(2) 一般相談支援事業

・福祉に関する相談 2・地域相談支援（①地域移行支援 ②地域定着支援）

・埼葛北地区地域自立支援協議会との協同・連携等

※別途参照（令和2年度の実績報告書：3種類）

(3) 相談支援の専門職である自覚を強化なものにするため、相談支援事業所で定期的な会議に開催してきた。

支援困難ケースの指標作り（①福祉サービスにつながりにくい②キーパーソンがいない③経済的困窮世帯④本人の支援拒否⑤世帯支援（保護者の養育力の低さや保護者も障がいがある等）の作成や担当職員が抱え込むことのないように、適宜、事例検討会を行う等の対応を行った。まだ、決して十分と言えるまでの事業所の力を持つには至っていない。

委託業務を信用されるように事業所としての体制力が必須であることを自覚する。

(4) 指定特定支援事業所について。

主な業務

サービス等利用計画の作成（障害者、障害児）

- ① 既存及び新規
- ② 継続サービス利用（モニタリング）の実施
- ③ 社会資源を活用するための支援
- ④ 権利擁護のための必要な支援
- ⑤ 福祉サービスの利用援助

新年度、障害福祉サービス等報酬改定内容を共有し、潤いのある報酬の増加も視野に入れた業務を行っていく。そのためにも自主的な運営を目指し、対価としての報酬を受けられるように努める。

※別途参照（利用支援提供件数一覧表）

令和2年度 埼葛北障害者生活支援センターひらの 利用支援提供件数一覧表

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
33	37	47	35	34	46	43	42	46	50	28	46	487

相談支援実施内容（ピアカウンセラーによる支援は（ ）書きで再掲する）

2020/4/1-2021/3/31

支援（相談）内容	蓮田市	幸手市	白岡市	宮代町	杉戸町	以外市町	合計
福祉サービス等の利用等に関する支援	50	1127		34	461	24	1696
障害や病状の理解に関する支援	15	259		16	67	2	359
健康・医療に関する支援	25	397		51	99	1	573
不安の解消・情緒安定に関する支援	19	336		23	65		443
保育・教育に関する支援	0	21		0	8		29
家族関係・人間関係に関する支援	15	400		15	170	1	601
家計・経済に関する支援	7	355		9	82	2	455
生活技術に関する支援	3	182		7	104	4	300
就労に関する相談	2	21		4	14		41
社会参加・余暇活動に関する支援	0	19		0	21		40



権利擁護に関する支援	0	84		0	1		85
その他	61	1046		60	134	1	1302
住宅入居等支援(居住サポート事業)	3	10		0	3		16
合計	200	4257	0	219	1229	35	5940

登録者(利用者)数		事業所名 埼玉北障害者生活支援センターひらの 2020/4/1-2021/3/31																								今年度延 登録者数				
市町名	2月末現在登録者数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月						
		登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計	登録	累計			
蓮田市	障害者	6	0	6	0	6	1	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	0	7	1	
	障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
幸手市	障害者	65	2	67	2	69	2	71	0	71	0	71	2	73	3	76	1	77	4	81	3	84	0	84	0	84	0	84	19	
	障害児	17	0	17	3	20	2	22	0	22	0	22	0	22	0	22	0	22	2	24	0	24	0	24	0	24	2	26	9	
白岡市	障害者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮代町	障害者	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	1	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	1	
	障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
杉戸町	障害者	24	2	26	0	26	0	26	0	26	0	26	0	26	0	26	0	26	0	26	0	26	0	26	0	26	1	27	3	
	障害児	16	0	16	0	16	4	20	0	20	0	20	0	20	0	20	0	20	0	20	0	20	0	20	0	20	0	20	6	4
上記以外	障害者	59	0	59	0	59	0	59	0	59	0	59	0	59	0	59	0	59	0	59	0	59	0	59	0	59	0	59	0	0
	障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		191	4	195	5	200	9	209	0	209	0	209	3	212	3	215	2	217	6	223	3	226	0	226	3	229	3	229	38	

相談支援を利用している障害者等の人数

		実人数 (1)	身体障害 (2)	重症心身障害 (3)	知的障害 (4)	精神障害 (5)	発達障害 (6)	高次脳機能 障害(7)	その他 (8)	
蓮田市	障害者	7	2	0	4	0	0	1	0	【左表について】  ・障害別内訳では、重複障がいの場合は、それぞれの障害(知的障がいと精神障がいの重複の場合は、「知的障がい」及び「精神障がい」に計上)に計上してください。  ・重度の身体障がいと重度の知的障がいの場合は、「重心」で計上してください。  ・(8)その他は、発達障がいの診断途中や手帳取得手続き中など(2)～(7)に該当しない場合に計上してください。  ・年度途中で障がい児から障がい者になった場合は、それぞれに計上してください。  ※実人数と(2)から(8)の計は、必ずしも一致しません。 ※(2)から(8)、わかる範囲の記載でかまいません。
	障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	
幸手市	障害者	81	3	5	65	10	5	0	0	
	障害児	25	1	1	11	0	11	0	3	
白岡市	障害者	1	0	0	1	0	0	0	0	
	障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮代町	障害者	4	0	1	3	0	0	0	0	
	障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	
杉戸町	障害者	26	0	0	24	3	0	0	0	
	障害児	20	0	0	7	0	11	0	3	
上記以外	障害者	55	0	0	55	3	0	0	0	
	障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		219	6	7	170	16	27	1	6	

延べ支援利用件数

市町名	支援方法	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		延べ利用人数	延べ支援件数
		利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数	利用人数	支援件数		
蓮田市	訪問	0	0	0	3	2	1	0	1	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	14	12
	未訪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	同行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	電話	1	1	1	0	4	5	0	3	10	13	5	1	2	3	5	1	2	2	5	1	1	2	2	2	2	45
	電子メール	1	0	1	0	2	0	2	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0
	訪問支援員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	関係機関	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	2	0	0	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	8
	計	1	1	1	3	13	6	0	4	15	18	5	2	3	5	2	3	3	5	2	2	3	2	3	3	14	71
幸手市	訪問	18	45	60	51	66	64	67	49	41	36	59	68	624													
	未訪	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	4														
	同行	5	2	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	13													
	電話	70	123	139	83	83	85	58	66	67	64	63	95	1,056													
	電子メール	33	39	2	37	5	46	3	39	0	56	0	53	13													
	訪問支援員	3	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	10													
	関係機関	1	6	4	26	0	0	0	0	0	0	0	0	39													
	その他	3	28	95	18	20	34	23	19	13	17	7	20	267													
	計	104	211	310	167	169	183	148	134	121	147	159	183	2,056													
白岡市	訪問													0													
	未訪													0													
	同行													0													
	電話													0													
	電子メール													0													
	訪問支援員													0													
	関係機関													0													
	その他													0													
	計													0													
宮代町	訪問	0	1	1	1	1	1	2	4	2	3	0	1	5	21												
	未訪	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1													
	同行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
	電話	1	0	0	2	1	0	1	2	2	9	7	6	37													
	電子メール	2	1	1	0	1	0	2	2	2	0	2	0	20													
	訪問支援員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
	関係機関	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3													
	その他	0	0	0	0	1	0	2	2	4	0	2	3	14													
	計	2	1	1	6	3	2	7	6	16	7	11	14	76													
杉戸町	訪問	6	13	25	29	30	19	22	23	34	5	19	21	246													
	未訪	1	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22													
	同行	1	0	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	9													
	電話	20	45	32	19	8	4	19	32	40	38	28	30	315													
	電子メール	19	0	0	20	0	19	0	21	0	22	0	17	0	223												
	訪問支援員	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1													
	関係機関	1	0	1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	9													
	その他	1	5	19	5	8	7	7	6	7	3	0	2	70													
	計	30	63	103	64	46	30	48	61	81	46	47	53	672													
上記以外	訪問	2	1	1	1	0	2	0	1	0	2	0	3	13													
	未訪	1	1	0	0	1	1	1	0	2	0	1	0	8													
	同行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
	電話	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4													
	電子メール	2	2	0	2	0	1	0	2	0	1	0	1	0	23												
	訪問支援員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
	関係機関	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1													
	その他	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3													
	計	3	9	2	1	1	3	1	1	2	2	1	3	28													
合計	訪問	26	60	90	84	98	87	94	76	81	43	79	98	916													
	未訪	4	1	24	0	1	1	1	0	2	0	1	0	35													
	同行	6	2	8	6	0	0	0	0	0	0	0	0	22													
	電話	92	172	172	108	97	89	81	110	129	144	130	133	1,457													
	電子メール	56	3	53	2	62	5	69	3	63	0	85	0	840													
	訪問支援員	3	5	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	11													
	関係機関	2	7	5	44	0	0	0	0	0	0	0	0	58													
	その他	4	36	114	24	29	41	32	31	26	20	10	25	392													
	計	140	285	419	271	225	218	208	217	238	207	220	256	2,904													

1 利用人数は、その月に利用されて人数を記録すること。例：1人に対して3回支援しても1としてカウントする。  
 2 支援件数は、1人に対して支援した延べ件数を計上すること。例：1人に対して3回支援しても3としてカウントする。

生活介護 障害者支援施設あやめ寮

●定員 75 名 ●平均利用実績：72.8 名 ●利用人数：75 名

●作業時間 月・水・金曜日 9：45～11：45・13：15～14：45 計 3 時間 30 分の作業活動 火・木曜日については、音楽活動や余暇的活動

●作業場所 ブラウン棟・レッド棟・グリーン棟・寮内・野外活動等

※新型コロナ感染予防対策によりグループホーム壺番館・貳番館を活動場所として実施。

●作業活動収支 ※（ ）は前年度数値

	年度支出合計	年度収入合計	年度収支実績
ふあくとりーG	¥11,926 (¥14,596)	¥115,802 (¥178,967)	¥103,876 (¥164,371)
がーでんG	¥53,005 (¥90,888)	¥43,291 (¥55,110)	¥-9,714 (¥-35,778)
りさいくるG	¥3,077 (¥2,584)	¥216,361 (¥249,492)	¥213,284 (¥246,908)
くりーんG	¥5,818 (¥31,772)	¥0 (¥0)	¥-5818 (¥-31,772)
すまいるG	¥7,379 (¥36,800)	¥0 (¥0)	¥7,379 (¥36,800)
年度合計	¥81,205 (¥176,640)	¥375,454 (¥483,569)	¥294,249 (¥306,929)

今年度の取り組みと今後の展望

今年度、新型コロナウイルス感染予防対策により、活動場所にグループホーム壺番館・貳番館も使用し活動を実施しました。活動内容では、外出して活動する機会よりは、施設内での活動がメインとなってしまいましたが、利用者が生き生きと活動に参加していただけるように、趣味活動や余暇活動にも充実を図ってきました。今後も、作業種・内容ともに充実を図るべく、既存の活動を軸に、さらに新規作業種にも目を向けながらアンテナを張っていきたくと考えていきたいです。

また、日中活動の場を地域に求める「活動の場の地域移行」も視野に入れながら、業務遂行・アイデアの創出にも取り組んでいきます。

壺番館活動内容：ラジオ体操・もも・つま先・かかと上げ、手遊び・ダンスDVD・ぬり絵等

貳番館活動内容：ラジオ体操・塗り絵・畑作業・缶作業・館内清掃・筋トレ

## 個別活動報告

りさいくるG

### 【活動内容】

①回収物選別②アルミ缶潰し（足、手）③プルトップ取り④ペットボトルキャップ外し・リサイクル⑤ロードサポート⑥缶回収⑦もぎり取り・キャップ締め作業

・活動体系

・AM：新作業棟にて缶潰し・缶の選別・ペットボトルキャップ取り・缶回収

・PM：ロードサポート・箸袋詰め作業（軽作業）・もぎり作業

### 【活動実績】

・作業棟にて機械を使い手や足で操作し潰し作業を行っている。

・缶置き場のハウスより袋に入った缶を作業棟へ移動。その後スチール・アルミ・ペットボトル・他に仕分けを行う。

・ペットボトルに関してはキャップを取り、ボトルをカバーしているビニールを剥がす作業を行う。

・缶回収は火曜、木曜日に数か所回り回収を行う。

・もぎり作業を午後の活動に取り入れることにより、夏場の熱中症対策にもつながり、体調を崩す利用者さんもいなかった。

### 【課題】

・今年度は年間通して缶作業のペースを調整することにより、缶が無くなり作業が出来ないという状況にならずに取り組めており、今後も受注作業を平行して行い缶作業のペースを調整しながら取り組んでいく。

・回収してくる空き缶は不特定多数の方が手にしている物であり、新型コロナウイルスの兼ね合いで感染経路に繋がる一つになるのではないかと考慮し、作業時の手袋着用、休憩時や作業終了時の手洗いと消毒をしっかりと行う。

・受注作業は仕入れ状況の変動により安定して取り組める保証はないため、作業以外の散歩、ロードサポートを有効的に活動に取り入れていく。

ふあくとりーG

### 【活動内容】 差し込み・もぎり・ウエス・コネクトプランニング

### 【活動実績】

・定期的なもぎり納品、受注を行い安定した作業提供が行えた。もぎり作業は工程が分かれており、利用者さんの能力に応じて幅広く取り組めるため、今後も継続して取り組んでいく。

・ウエス作業はハサミを使用するため現在2~3名の利用者さんが取り組んでいる。安定して仕事が入っている為今後も継続していく。

・作業リーダーがもぎりの進み具合を把握し、事前に日課表調整で納品を組むことで、作業が途切れることなく提供することが出来た。

### 【課題】

・作業棟への移動が、困難な利用者さんが、平均年齢が上がったことで、年々増えてきています。

・作業が提供出来ない状況でも余暇的な要素を取り入れた作業で、紙ちぎりから貼り絵、カレンダー作りや飾り絵等の作成に力を入れることで、作業が無いことでの混乱を防ぐと同時に、利用者さんの楽しみにも繋がっていました。

がーでんG

【活動内容】農福連携活動及び、専門的な知識のある職員が畑作業を率先して実施して頂いております。

土運び 野菜の水やり ハウス内の水やり 畑の草取り 野菜の苗を畑に植える。野菜の種をポットに植える。トラクターで畑を耕す。 買い出し(肥料や道具を購入する。) 雨の日は花の本を見る。もぎり・DVD 作業。 花の栽培 野菜のマルチはり 野菜や花の消毒 野菜の収穫季節収穫(青梗菜・小松菜・ねぎ・たまねぎ・きゅうりなど) マルチはり 土寄せ

がーでんGのメンバーでは、なかなか集中して取り組めない方がいるのでご利用者個人の能力や適正を見極め、得意の分野で取り組んでもらい一人一人が活躍できるようにしております。無理をしないで一人一人のご利用者にあった作業内容になっております。主に野菜はあやめ寮の厨房(ハーベスト)に野菜を納品しています。自分達で作った野菜が食事に出ることでやりがいを持つことが出来、すごく喜んでおります。

ビニールハウスでは、種から野菜や花を育てることが出来ております。

種・苗・肥料の買出しや、野菜の苗を一緒に選んだり、肥料を運んだりして手伝ってもらっております。一緒に買い物をする事で農業に興味を持ってもらうことがねらいです。

### 【課題】

年々ご利用者の体力が低下していく中で、少しでも楽しみを持って取り組めるようにしたいです。

夏の暑さは年々厳しさを増していくことから、熱中症には十分気をつけて支援する必要があります。

すまいるG

### 【主な活動内容】

●すまいるグループではあやめ寮生活介護事業の一環として、リハビリ及び利用者の健康増進・趣味的活動を通じての情緒の安定を目的に各個人にあったプログラムを作成し、活動に取り組んできました。

●活動時間：平日の午前中(9:30~11:30) 午後(13:15~14:30)

●活動内容 全体活動…テレビ映像を利用した体操・歌謡曲を利用したリズム体操  
・ストレッチ運動 ・日光浴 ・ウォーキング ・音楽鑑賞  
・ボール遊び バスドライブ ・制作活動

個別活動…平行棒、歩行器、エクサペダル等専用器具を使ったりハビリ  
・腹筋その他の筋力トレーニング

【活動実績】

- 所属利用者の健康増進および情緒面の安定を主な目的として、体操・ストレッチ・ウォーキングなど体を動かす活動。
- カラオケ大会やバスドライブ等、利用者の要望を取り入れた、レクリエーション的活動。

【課題】

- 所属利用者の障害特性により、活動に前向きになれない方への活動の提供方法の工夫。
- 活動内容を、季節に応じて新たな取り組みをしていきたい。

くりーんG

【主な活動内容】

- 活動時間：平日の午前中（9:30～11:30） 午後（13:15～14:30）
- AM は本棟の清掃活動、洗濯物仕分けを実施。PM は本棟の清掃活動、利用者さんの着替えまたは入浴準備、脱衣場準備、体操を実施。職員体制に余裕がある場合には重点的に支援が必要な利用者さんへのフォローやマンツーマン対応を行い、各々のスキルアップに取り組んでいる。

○AM

廊下・SS 居室・食堂掃除機掛け、廊下・居室・食堂・脱衣場のモップ掛け、身障者トイレ、玄関掃除、流し掃除、お茶準備、ゴミ集め、ゴミ捨て、手すり拭き、食堂椅子拭き、配膳用白衣戻し（月・水・金）、男女アカスリ仕分け、男女利用者さん洗濯物仕分け、シーツ・マット類畳み、洗濯物運び、ネットの洗濯物畳み、タオル畳み 下駄箱掃除  
筋力トレーニング（平行棒にて足上げ等）

○PM

男女利用者さん居室掃除機掛け、手すり拭き、窓・レール掃除、スリッパ拭き、男女利用者さん着替えまたは入浴準備、脱衣場準備、お茶の準備、体操、日光浴

【活動実績】

- ・リネン室の整理、備品の確認（必要に応じて備品係と連携）。

【課題】

- ・各作業内容の質の向上。
- ・要把握者の利用者さんへの対応。（体の傾きによる転倒、他者の私物を盗んでしまう方の所在把握）
- ・自身の役割分担が早めに終了した利用者さんへの対応・作業提供。
- ・利用者さんの身体的変化への早めの対応。
- ・作業時の排泄面の支援、声掛けのタイミング。

## 虐待防止・権利擁護委員会（ハッピーハンド）

### 1、虐待防止・権利擁護委員会会議

隔月虐待防止・権利擁護について、委員会にて虐待防止に関する内容についての協議及び、直近の虐待案件等々共有を図りつつ、職員へ虐待防止・権利擁護等々についての周知浸透を図った。

### 2、虐待防止・権利擁護指針の策定

毎月策定することにより、月ごとの目標を職員がそれぞれ意識し、虐待の抑止と権利擁護に関する意識を高めることが出来た。

### 3、接遇目標の策定

3ヶ月ごとに策定することにより、目標を職員それぞれが意識し、虐待の抑止と権利擁護に関する意識を高めることが出来た。

### 4、職員へのセルフチェックリスト配布による、振り返りチェックの実施

定期的にセルフチェックリストを職員に配布し、振り返りをしっかり行い、ご利用者の人権や権利擁護を守ることを主とし、支援において安心と安全を提供するように努めた。

### 5、Special Learning のコンテンツの活用・視聴

虐待防止・権利擁護に関し、コロナ禍の状況で、対面式での研修会等開催が出来なかった為、Special Learning の虐待防止・権利擁護のコンテンツ視聴を職員に周知することにより、虐待防止や権利擁護に対する意識が法人全体に浸透していくように努めた。

#### 【主な取り組み】

- 委員会開催（隔月6回）。
- セルフチェック配布・集計（2～3ヶ月毎）
- 苦情・相談ポスト設置・集計。
- 接遇目標/虐待防止指針更新（3ヶ月毎/毎月）
- 法人内虐待防止研修の開催。

#### 接遇目標

4～6月：挨拶は明るく元気で朗らかに

7～9月：普段から優しい気持ちであいさつを

10～12月：より良い衛生環境を整えましょう

1～3月：適切な息抜きをし、心豊かな気持ちで支援しましょう

#### セルフチェック

5月31日／57      8月27日／61      12月26日／58

#### 課題

- セルフチェックリストに自由記述の欄を設けるなど、内容の見直し。
- 法人全体の言葉遣い（呼称や丁寧語）の改善。
- 事例検討会や施設内研修の実施時間（半勤務職員の参加など）。

### 高齢加齢配慮検討委員会

- 会議回数：1回 新型コロナウイルス感染拡大予防のため会議減少。  
昨年度の振り返りと今後について、コアメンバーにて打合せを実施。  
次年度に向けた企画を各委員で検討し、次年度以降の活動に繋げる。

### 防災委員会

近年危惧されている「大地震」への備えや、「水害」への対応検討を始め、火災予防、防犯対策など災害等のリスクに対して少しでも対応がスムーズにできるように日頃から検討し、除法を共有する活動を進めていくために、委員会として率先して減災に向けた取り組みを進める。また、福祉避難所としての指定を受け、開設に向け模擬訓練なども行う。

#### 【主な取り組み】

- ・防災計画の策定
- ・年間計画に基づく防災活動
- ・自衛消防活動（避難消化訓練）の実施・検証
- ・消防署関係機関との調整共有
- ・減災に向けた取り組みの啓蒙
- ・緊急連絡先策定
- ・非常用備蓄の確認
- ・点検及び非常持ち出し袋の点検
- ・BCP事業継続計画の策定見直し主な活動実績
- ・水害、積雪対策等、施設で想定される災害について対応検討
- ・幸手市防災安全課との情報共有や福祉避難所についての検討
- ・埼玉県災害派遣福祉チーム員登録

### 防災・防犯訓練

日時	内容	備考
4月28日10:00～11:00	夜間職員三名体制の中、厨房調理器具より出火。寮庭へ避難誘導。通報訓練。消化訓練。	消防署立ち合い
8月16日15:30～16:00	防犯訓練実施。新棟に不審者が来て、職員一名から応援を呼び、通報と防犯スプレーで対応。	
10月27日10:00～11:00	夜間職員三名体制の中、厨房調理器具より出火。寮庭へ避難誘導。通報訓練。消化訓練。	消防署立ち合い
2月25日13:15～14:45	夜間時の水害を想定し、避難訓練実施。警戒レベル3が発令された想定で、近隣公共施設へ避難。	

- 【課題】 ●避難誘導マニュアルの見直し ●非常備蓄品の検討 ●災害対策用品の充足  
●避難訓練の内容の検討 ●災害時の電源、連絡手段等の確保



## 事故・ひやり委員会

【年間の取り組み・変更点】・投薬時間の変更。20:45→20:30

- ・事故とヒヤリハットの線引きを周知（5月）・報告書の提出期限を再周知（5月）
- ・ヒヤリハットについて委員会メンバー内で確認（4月）
- ・年間役割分担表を作成・事故やヒヤリハット報告書内から問題を提起し、改善点を周知  
→物の撤去、居室変更、利用者さんの支援改善などを行う。

### 【重大な事故】【詳細】

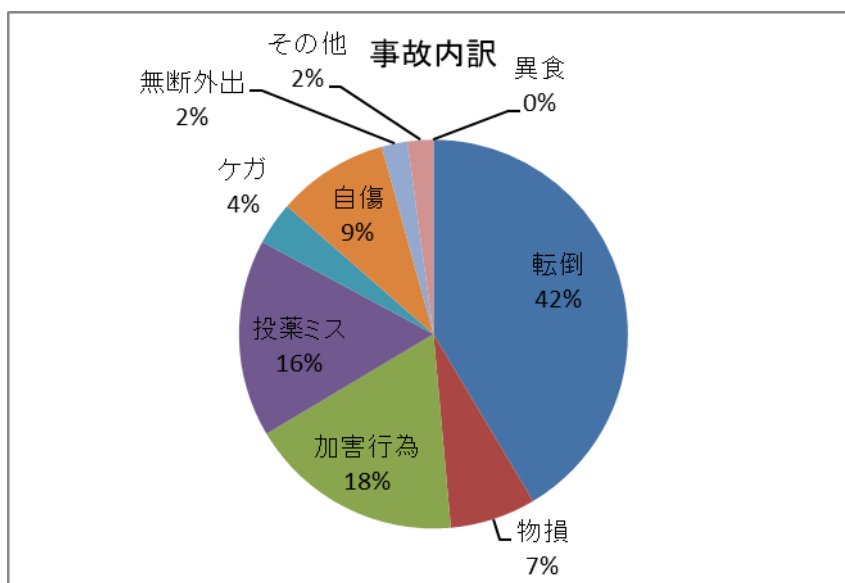
- ・Aさんが、Bさん突き飛ばし、転倒させてしまう。休日ということもあり、把握が手薄であったため、日課表に把握職員を設置することとなる。
- ・利用者様の年齢や筋力面も含め、転倒の事故、ひやりはっと件数が、全体の5割も占めている。
- ・加害行為に関しては、ひやりはっと（事前介入）が出来ていない。今後の課題となる。

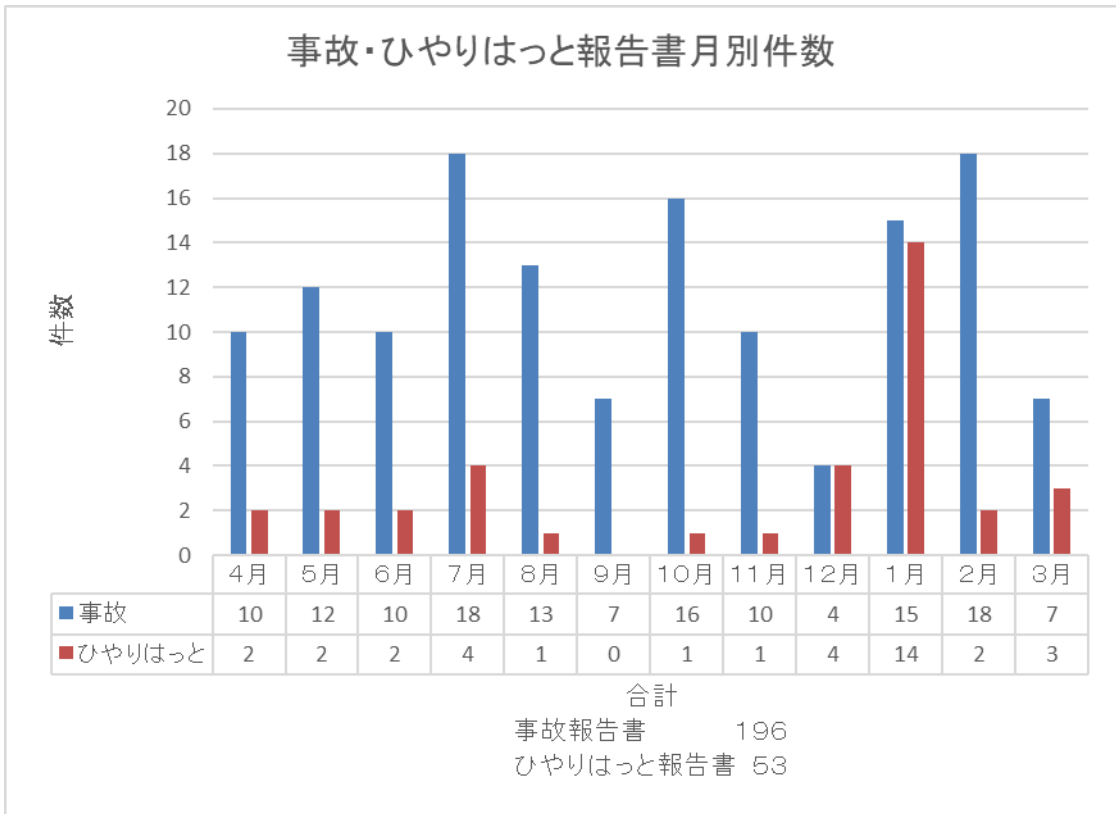
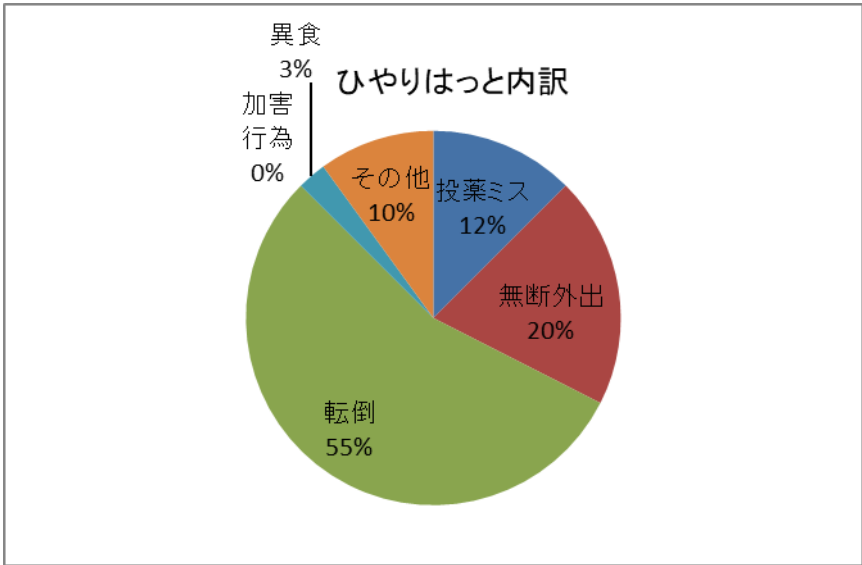
### 【活動実績】

- 委員会の月1回の開催※職員体制により未実施月もあり。
- 月間の事故報告・ヒヤリハット件数の確認。
- 会議内での対応方法を直接事故報告書へ記載。
- 月毎の事故・ヒヤリハット報告書のまとめと職員会議での周知

【課題】●事故報告書は多く挙がるようになってきたが、ヒヤリハット報告書を挙げる意識がまだまだ定着していないので、事故に至る前段階としての重要な役割を持つ報告書だと認識させる努力が委員会としての課題。

- 地域と本体の事故報告書の共有方法の見直し





**【数値で見る傾向】**

昨年合計 142 件に対し今年度は 196 件。全体的な件数をみると事故報告の数は増加傾向。内訳をみると、昨年度に続き転倒が今年度も多く見られた。投薬ミスについては昨年度 15 件に対して今年度 23 件と増加しており、改めて連携を図りながら 0 を目指し取り組んでいく必要がある。

医務食事委員会

医務看護部門

《実績活動》

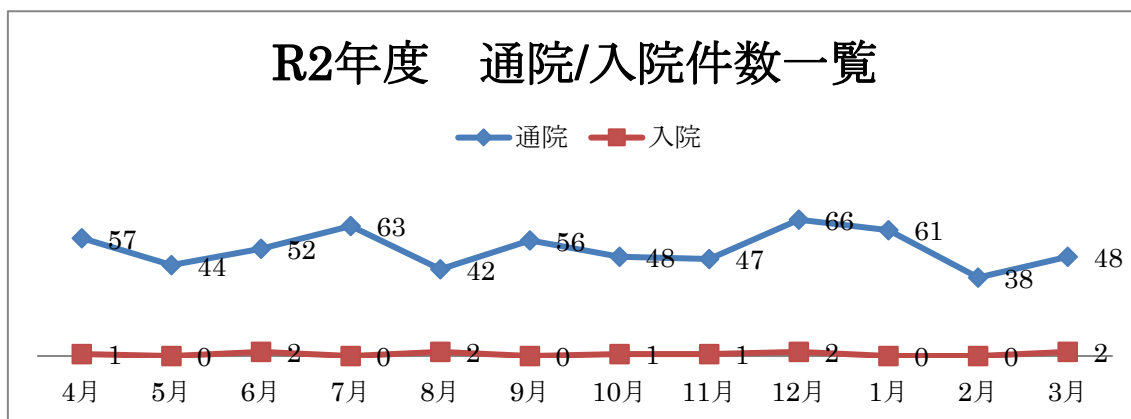
- ・ 医務会議の運営、会議内容の周知
- ・ マニュアルの見直し
- ・ 各医師へ、利用者の報告書の確認
- ・ 健康診断準備と運営
- ・ 歯科検診（今年度は中止）・既往歴の更新
- ・ インフルエンザ予防接種準備と運営
- ・ 感染症予防対策・対応

《通院分析》

新型コロナ感染者発生により、緊急事態宣言等もあり、通院は可能な限り職員代理受診にて実施。また、4月健康診断、9月歯科検診中止。

10月健康診断は、全職員及び全利用者対象、分散対応にて実施。

昨年度の通院件数は485件であったが、今年度は168件であり、30%減少となった。



令和2年度入院状況

入院者名	病院名	疾病内容	入院者名	病院名	疾病内容
Aさん	東埼玉病院	発熱の要因、精査目的	Eさん	秋谷病院	骨折
Bさん	東鷲宮病院	腸炎	Fさん	秋谷病院	蜂窩織炎
Cさん	よつば病院	精神疾患	Gさん	東埼玉病院	てんかん
Dさん	東武丸山病院	精神疾患			

	通院	入院
4月	57	1
5月	44	0
6月	52	2
7月	63	0
8月	42	2
9月	56	0
10月	48	1
11月	47	1
12月	66	2
1月	61	0
2月	38	0
3月	48	2
合計	314	8

食事部門

《実績活動》

- ・ 食事会議の運営
- ・ 会議内で、各利用者の体重・栄養状態・摂取状況などの確認
- ・ 会議内で、誕生日食、行事食などの確認
- ・ 会議内で、検食簿の確認
- ・ 検食簿の一覧作成と確認
- ・ 食堂の掲示物作成
- ・ 食堂座席の名札の定期的な張替え
- ・ 嗜好調査の配布

行事食 (R2)

実施日	行事	メニュー
4/1	お花見	やきそば、いなりずし、からあげ、たまご焼き、ポテト、 コールスロー、バナナ
4/23	誕生日 (4月)	ビビンバ丼、ワカメスープ、サラダ、チヂミ、杏仁豆腐
5/5	こどもの日	オムライス、スープ、野菜サラダ、ゼリー おやつ：かしわもち
5/29	誕生日 (5月)	天丼 (エビ・野菜)、みそ汁、茶碗蒸し、漬物、水ようかん
6/25	誕生日 (6月)	ごはん、ひれかつ、みそ汁、マカロニサラダ、漬物、 コーヒーゼリー
7/7	七夕	七夕そうめん、野菜揚げ、ピーナッツ和え、みつめめ
7/21	土用の丑	うな丼、すまし汁、ごぼうと豆のサラダ、きゅうりとわかめの酢の物
7/30	誕生日 (7月)	きのこご飯、玉ねぎスープ、魚介のハンバーグ、 コールスローサラダ、ゼリー
8/28	おまつりメニ ュー	やきそば、フランクフルト、からあげポテト、たこ焼き おやつ：チョコバナナ
8/20	誕生日 (8月)	チャーハン、卵とトマトのスープ、エビチリ、しゅうまい、 杏仁豆腐
9/24	誕生日 (9月)	ワンプレートランチ (チキンのブレゼ・エビフライ・グラタン・ペン ネ)、コンソメスープ、ぶどうゼリー、ごはん
10/29	誕生日 (10 月)	カツ丼、すまし汁、サラダ、浅漬け、コーヒーゼリー
11/26	誕生日 (11 月)	デミグラスきのこハンバーグ、パン、ミネストローネ、シーザーサラ ダ、黒ごまプリン
12/17	誕生日 (12 月)	かつカレー、スープ、ミモザサラダ、ゼリー

12/24	クリスマス	オムライス、コンソメスープ、照り焼きチキン、シーザーサラダ、フルーツポンチ
12/31	大晦日	えび天そば、ミニおにぎり、南瓜含め煮
1/1	元旦	雑煮、お節（伊達巻、黒豆、紅白かまぼこ、栗きんとん、ほうれんそうのお浸し）
	新年会	炊き込みご飯、すまし汁、天ぷら、炊き合わせ、いちごゼリー
1/28	誕生日（1月）	ごはん、みそ汁、鶏のから揚げ、豆腐サラダ、浅漬け、黒ごまプリン
2/2	節分	かき揚げそば、巻き寿司、とうがんの含め煮、フルーツ
2/25	誕生日（2月）	カレーラーメン、揚げ餃子のソースかけ、ナムル、杏仁豆腐
3/2	ひなまつり	ちらし寿司、すまし汁、タラの粕漬焼き、たけのこの土佐煮、フルーツ
3/25	誕生日（3月）	ごはん、オニオンスープ、ミックスフライ、エビのカクテルサラダ、いちごババロア

### セレクトメニュー

実施日	メニュー	
4/20	A：親子丼 B：中華丼	みそ汁、シュウマイ、鉄分サラダ
5/20	A：魚フライタルタルソース B：魚フライトマトソース	ごはん、みそ汁、マカロニサラダ、漬物
6/15	A：鶏の照り焼き B：鶏の西京焼き	ゆかりご飯、みそ汁、ポテトサラダ、玉子焼き、フルーツ
7/27	A：冷やし中華（しょうゆ） B：冷やし中華（ごまだれ）	シュウマイ、花野菜サラダ
8/24	A：豚肉のみそ焼き B：豚肉の生姜焼き	ごはん、みそ汁、ごぼうサラダ、漬物
9/30	A：おろしハンバーグ B：デミグラスハンバーグ	ごはん、みそ汁、切り昆布サラダ、漬物
10/19	A：みそラーメン B：塩ラーメン	シュウマイ、カレーポテトサラダ
11/30	A：鯖の幽庵焼き B：鯖の西京焼き	ごはん、みそ汁、肉じゃが、漬物
12/28	A：ビーフシチュー B：クリームシチュー	パン、シーザーサラダ、りんご

1/25	A: 鶏肉のマヨみそ焼き B: 鶏肉のパセリパン粉焼き	ごはん、みそ汁、キノコのマリネ、りんご
2/22	A: けんちんそば B: けんちんうどん	大学芋、きゅうりとわかめの酢の物
3/29	A: カレーライス B: ハヤシライス	スープ、海藻サラダ、フルーツヨーグルト

### 生活支援委員会

ご利用者の生活全般を支援することを目的として、年間を通して余暇活動の準備と自治会の運営、散髪の手配を行った。また余暇は新型コロナウイルス予防対応とて一か所に集まらないで分散しながらの対応をしている。また4月以降の自治会は作業中に各作業場に行き活動をしている。

4月：自治会（ウイルスについて）を実施。

5月：余暇 鯉のぼりを実施。（男女別で食堂にて実施。鯉のぼりの塗り絵を行う）

6月：自治会 熱中症対策、食中毒についてを実施

7月：余暇 花火を実施（正面玄関にて希望利用者が花火をする）

自治会 短冊に願いを記入

8月：自治会 不審者対応（各作業場に行き、実践を踏まえて対応方法を実演）

10月：余暇 ハロウィン（ハロウィンオリジナル衣装を作成）

11月：自治会 感染症について（各作業場に行き、ウイルスの説明、対策を伝える）

12月：余暇 クリスマス会（クリスマスの帽子を作成 その後ケーキを食べて楽しむ）

自治会 クリスマスツリーの設置

1月：余暇 新年会 書初め もぐら叩きゲームを実施。（書初めは談話室に掲示）

自治会：新年の抱負を各利用者が記入され食堂に掲示

2月：余暇 節分（人形劇を行い、後半に鬼に豆を投げるゲームを実施）

3月：余暇 ひな祭り（切り抜きパネルで写真撮影 玉入れ ストライクアウトを実施）

#### 【活動実績】

- 委員会開催（毎月行っていたが12月からは新型コロナウイルスの影響で会議なし）
- 自治会開催（各作業場での実施）
- 季節行事余暇活動（随時）
- 散髪の実施（5月、6月1月2月3月は新型コロナウイルスの影響で散髪業者は来ていません）・各理容店への連絡・日程調節。・各月の散髪計画・実施の作成。
  - ・利用者の整髪状況を確認し、必要に応じて散髪計画に盛り込んでいく。
  - ・各利用者の利用月、理容店の固定化の調整・更新。

### 【課題】

- 今年度の余暇は、新型コロナウイルスの影響で一か所に集まり活動することが出来なかったため、食堂、談話室に分けて、さらに男女を2分割して実施しています。活動中も利用者さんが密集しないように配慮して活動に取り組みました。
- 自治会も一か所に集まり活動出来ないため、作業中に各作業場に行く活動を実施しております。
- 散髪は、緊急事態宣言期間、施設に散髪業者が来寮できない状況が発生しています。
- 苦情の取り扱いについて、虐待ポストへの投函と同義とし、虐待防止委員会に繋げていく。

### ・地域交流会参加実績

※全て中止のため不参加

5月	さわやか交流会（発表有）	ポピーカラオケクラブ様
6月	花のステージ	幸手市歌謡連盟様
9月	こころのうた・愛の歌	麻衣の音楽教室様
9月	巡礼桜（発表有）	沢明日香様
9月	夢舞台	さくら歌謡クラブ様
11月	埼玉福祉事業協会運動会	埼玉福祉事業協会

### ・令和2年度 希望旅行実績

※新型コロナウイルス感染流行により未実施

課題：コロナ禍での活動が難しく、今後の世間一般の状況を見ながら安全第一で検討していく必要がある。

## 衛生委員会

年間テーマを軸に毎月委員会を実施し、テーマの内容で産業医にも助言をいただきながら、従業員へ職員会議の場を活用しながら情報提供を行う。

※緊急事態宣言時は産業医の会議参加は控える対応を実施。

## 年間テーマ

月	テーマ	月	テーマ
4月	ストレスを感じないものの受け取り方	10月	大腸がん・胃がん
5月	食中毒について	11月	感染症について（講演）
6月	熱中症について	12月	健康情報の常識・非常識
7月	紫外線について	1月	突然死について
8月	若者・单身者のための食生活改善	2月	花粉症について
9月	ストレスチェックについて	3月	歯と口の健康

### ・夏季

熱中症対策用のスポーツドリンク、塩飴用意。

健康診断結果で要再検査項目があった場合の再検査実施の啓発。

### ・冬季

感染症対策用のマスク、手指消毒液、のど飴用意。

健康診断結果で要再検査項目があった場合の再検査実施の啓発。

### ・ストレスチェック実施。

ストレスチェック回答への啓発。実施後の高ストレス判定者への産業医面談希望の有無の確認。



## イベント委員会

令和 2 年度は新型コロナウイルスの影響で、毎年恒例となっていた盆踊り大会、あやめチャリフェスタを中止としています。全国で感染者が増えている状況や、緊急事態宣言を受け、地域の方々をご招待する 2 大イベントの実施は不可能と判断する形となりました。この 2 大イベントの中止に伴い、施設で生活されているご利用者様の楽しみを違う形で提供出来ないかと考え、イベント委員会として 3 密に配慮した休日余暇や芋ほりイベントを実施しました。新型コロナウイルスの感染者が依然として増加傾向にある中、次年度についても新しい形のイベントを計画していく必要があると考えています。

### [活動内容]

- 8/9~8/14 お楽しみおやつ(イベント委員にて用意したジュース・おやつ提供)
- 8/15 かき氷余暇
- 9/19 バナナシェイク作り余暇
- 10/17 どら焼き作り余暇
- 11/4・6 芋ほりイベント (芋ほり、昼食芋煮・行事食)
- 12/29~1/5 お楽しみおやつ(イベント委員にて用意したジュース・おやつ提供)

### [イベント収支報告]

・ かき氷余暇	支出	¥12,910
・ バナナシェイク作り余暇	支出	¥9,209
・ どら焼き作り余暇	支出	¥5,222
・ 芋ほりイベント	支出	¥6,792
・ 令和 3 年度お花見準備	支出	¥10,629

## あやめ協力会

### 【主な活動】

「第16回あやめ協力会総会」は新型コロナウイルス感染の拡大・緊急事態宣言ということもあり、初めて書面での議決実施となった。コロナ禍での活動模索は非常に難しく、協力者へ感謝のマスクを制作し、プレゼントを試みるなどの活動を行えたことは大きな収穫である。

### 【活動実績】

- あやめ協力会総会 ・新型コロナウイルス流行により、書面にて実施。
- あやめ寮チャリフェスタの開催 ・新型コロナウイルス流行により中止。
- あやめ寮協力会会員様へ、あやめ寮特製マスクを作成・配布  
・令和元年度より、協力会会員になっていただいた方を中心にマスク配布実施。

### 【課題・補足】

- あやめ協力会総会 ・事前に会計及び会計監査との連携をより綿密に図る。
- あやめ協力会会員の募集 ・協力会員の特典の検討
- あやめ寮チャリフェスタ  
・新型コロナウイルス流行により、実施が難しい現状のため、代替りとなる活動などの提案・イベント委員会と協力し進める必要あり。

## 令和2年度 あやめ寮協力会収支報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1、前年度からの繰り越し	¥1,218,544
2、今年度収支	¥259,796

### 【内訳】

①一般会員 (¥2,000)	15口=¥30,000
②事業所会員 (¥10,000)	19口=¥190,000
③団体会員 (¥5,000)	3口=¥15,000
④職員寄付	¥24,796
3、今年度収支	¥37,455

### 【内訳】

①書面総会費用 (葉書)	¥6,300
②振込手数料	¥5,022
③会員用マスク	¥15,000
④残高証明書発行手数料	¥213
⑤総会資料 (郵送)	¥10,920
4、次年度への繰り越し	¥1,440,885

## 実習生・ボランティア

- 令和2年度年間受け入れ表に基づき、実習生の受け入れを実施しています。
  - 今年度から1日のみだが、グループホームでの実習を開始している。
  - オリエンテーションに関しては、複数校集めて実習前に実施しています。9月からは新型コロナウイルス感染予防として、手紙を各学校へ郵送し、書面にて事前にオリエンテーション内容を伝え、実習初日に口頭でのオリエンテーションを実施しています。
- ※オリエンテーション資料は今までのものに加え、感染予防に関する資料を作成済み
- 感染予防対策として、「誓約書」の提出を依頼。実習開始2週間前からの検温記録・体調確認を実施しています。また、実習期間中は毎朝の検温実施に加え、こまめな手洗いうがい・手指消毒を促し、マスクの着用をお願いしています。
  - 実習巡回に関しては、新型コロナウイルス感染予防として新棟2階で実施しています。入室の際には、検温・手指消毒の実施を行っています。
  - 実習生室の老朽化に伴い、管理費を1日500円から300円へ変更しています。また、洗濯機の使用に関しては、新棟の洗濯機・乾燥機を使用するよう変更しています。

### 【活動実績】

#### ●ボランティア活動

十文字学園女子大学ボランティアセンターの先生・学生の皆様とコロナ禍におけるボランティア活動の模索という形で交流を図り、オンラインで相互紹介や施設内を紹介する活動を実施する試みを行った。(令和3年2月18日相互紹介・令和3年3月10日オンラインボランティア活動：Zoomミーティングを活用)

#### ●実習

- ・令和2年度の受け入れ(オリエンテーション・実習生勤務表の作成・実習対応・評価)
- ・令和3年度の受け入れ調整
- ・責任実習を実施
- ・オリエンテーションは複数校集めて実習前に実施。9月以降は新型コロナウイルス感染予防として、手紙を各学校へ郵送。書面にて事前にオリエンテーション内容を伝え、実習初日に口頭でのオリエンテーションを実施。
- ・感染予防対策として、「誓約書」の提出を依頼。実習開始2週間前からの検温記録・体調確認を実施。また、実習期間中は毎朝の検温実施に加え、こまめな手洗いうがい・手指消毒を促し、マスクの着用を依頼。

### 【活動実績】

7月：貞静学園短期大学2名 東京教育専門学校2名

8月：埼玉学園大学2名

9月：聖徳大学2名 武蔵野短期大学4名

10月：埼玉保育教育学院4名

※11月以降は新型コロナウイルス感染拡大予防の為、中止。

※年間6校 16名 延べ174日間

**【介護等体験実習】**

新型コロナウイルス感染の状況の影響により当初の依頼人数 9 名ではあったが、結局辞退等を受け、受け入れ人数は 2 名。

**短期・日中一時**

●4 月～7 月かけてはコロナウイルス感染症の対策強化により、受け入れを一時中止しております。また、緊急宿泊については、対策を徹底した上で受け入れを行っております。

●8 月より、毎週土曜日、または休日のみ 9 時～17 時まで新棟 2 階の受け入れを再開しております。その際には受け入れの人数を制限させていただき、なるべく利用者同士のソーシャルディスタンスを確保しながら支援を行っております。

●1 月～3 月までにおいても新規コロナの感染者数が増加傾向にあることから、日中一時の受け入れを中止しております。緊急の方は状況を検討しながら、受け入れるか判断しております。

**活動実績**

- 日中一時・短期入所利用者の受け入れ調整
- 利用希望者の相談・見学・契約対応
- 受け入れ利用者の課題解決・環境調整
- 他施設との連携・相談支援との連携

**令和 2 年度日中一時 利用状況 人数 収入 事業報告 ※枠下 ( ) 部分は去年度収入**

上半期	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	半期合計
利用人数	0	0	0	0	7 人	8 人	15 人
利用回数	0	0	0	0	12 回	12 回	24 回
利用者負担金	0	0	0	0	7592	9192	16784
市町村負担額	0	0	0	0	33328	40918	74246
下半期	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	半期合計
利用人数	8 人	9 人	7 人	0	0	0	24 人
利用回数	14 回	15 回	16 回	0	0	0	45 回
利用者負担金	10182	11262	8552	0	0	0	29996
市町村負担額	51018	52428	33618	0	0	0	137064
年間						合計	¥211,310 (¥1,943,338)

昨年度比 ¥1,943,338 (10.9%)

令和2年度短期入所 利用状況 人数 収入 事業報告 ※枠下（）部分は去年度収入

上半期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	半期合計
利用人数	0	0	0	1人	2人	1人	4人
利用回数	0	0	0	8回	33回	2回	43回
利用者負担金	0	0	0	8940	43905	1790	54635
市町村負担額	0	0	0	66780	299442	33886	400108
下半期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	半期合計
利用人数		1	1	2	0	0	5人
利用回数	2	1	1	20	0	0	24回
利用者負担金	1820	820	590	21329	0	0	24559
市町村負担額	250815	11292	8267	148717	0	0	419091
年間						合計	¥819,199 (¥8,112,288)

昨年度比 ¥8,112,288 (10%)

保護者会担当

- 保護者との関わりを持ち、より良い関係性を築いていく。
- 保護者会総会や保護者会新年会の補助をし、保護者会がより良いものになるよう努める。

事業内容

- 毎月の行事や誕生日会の写真を掲載したあやめだよりを作成。
- 毎月の面会日にて、保護者様への質疑応答・利用者様の近況報告を実施。

※4～6月・・・新型コロナウイルス拡大に伴い感染予防の為、中止。

※7～9月、11月・・・ぐりーん棟とぶらうん棟にて面会実施。保護者様にはマスク着用して頂き、入室時に手指消毒と検温を実施。面会時間は10分以内。

※10月・・・試験的にリモート面会実施。自宅からのリモート面会に加え、あやめ寮に来寮いただき別棟と生活棟でのリモート面会を実施。

※12月・・・自宅からのリモート面会に加え、あやめ寮に来寮いただき別棟と生活棟でのリモート面会を実施。

※1月～3月・・・新型コロナウイルス拡大に伴い感染予防の為、あやめ寮へ来寮してのリモート面会は中止。自宅からのみのリモート面会または、電話での通話で対応。中止している。

## 令和2年度面会日 来寮家族数

月	人数	月	人数
4月	面会日中止	10月	13名 リモート面会
5月	面会日中止 保護者会総会/協力会中止	11月	21名 チャリフェスタ中止
6月	面会日中止	12月	11名 リモート面会
7月	19名	1月	10名 リモート面会 保護者会新年会中止
8月	15名 盆踊り大会中止	2月	11名 リモート面会
9月	15名 モニタリング中止(書面にて)	3月	12名 リモート面会 三者面談中止

## 備品係

施設運営及び利用者支援に必要な備品の購入・管理を主な活動として取り組んでまいりました。※来年度、本棟の大規模改修の予定があるため、各職員が節約する意識の向上にも努めました。

### 〈活動内容〉

- 各備品のチェック（主に洗剤・消毒類、トイレトペーパーやティッシュボックス、ほうき・ビニール等の掃除用品）
- 月に一回の購入品のチェック
  - ・月別と累計での費用が一目で分かるように法人のパソコン内に購入リストを作成。
- 全体周知及び朝礼等で備品の節約※洗剤の投入量のアドバイスやトイレトペーパー等の数量の報告。
- 備品収支・数量報告書 ※別紙参照

## 令和2年度 備品収支報告（）は前年数値

月	金額	月	金額
4月	¥225,646 (79,460)	10月	¥53,373 (144,089)
5月	¥39,748 (81,080)	11月	¥101,745 (55,072)
6月	¥215,087 (92,983)	12月	¥68,525 (156,593)
7月	¥317,202 (86,064)	1月	¥74,830 (111,910)
8月	¥171,899 (113,434)	2月	¥65,020 (108,681)
9月	¥31,759 (67,380)	3月	¥28,692 (45,515)
上半期累計	¥1,001,341 (520,401)	下半期累計	¥392,185 (621,860)
年間累計		¥1,393,526 (1,142,261)	

※一昨年度年間支出¥1,072,440→昨年度年間支出¥1,142,261→今年度¥1,393,526  
昨年度比約 22%経費増（一昨年度 29.9%経費増）

### 課題

- 安くて品質の良い購入先を探し、経費節減を図る。
- 商品の補充が遅くなり、利用者に迷惑をかけないように心がける。
- コロナの影響で日用品の高騰が目立っている。※特にビニールグローブや消毒液等。衛生面を考慮しながらも節約の意識も同時に高めていきたいと思う。

#### 地域貢献PJT

あやめ笑顔食堂として2年目のスタートですが、緊急事態宣言中は休止し、それ以外の場面で、今年度は弁当や丼ものスタイルによる配布の経過をたどりしました。年間では8回実施いたしました。チラシを各小中学校やホームページ掲載によるピンポイントによる周知ではありましたが、回を重ねるごとにリピートされる方もおり、また、新型コロナ情勢による側面から今年度開催の分におきましては無料配布にて対応をしてきました。

埼玉北エリアにおけるこども食堂ネットワーク連絡会に参画し、トレンド情報共有を図ることで食材の融通もあるなど新たな気づきも得る機会となりました。

#### 【課題】

2年度は無料配布にてたどってきた所ですが、3年度からは元年度同様、こども50円おとな100円の徴収スタイルに戻します。それに伴う利用推移も冒頭は注目していきます。

#### あやめ寮建築PJT

今年度前半は新型コロナウイルス感染対策に追われ、協議がストップしていたが、下半期に入りプロジェクト会議を5回重ね、途中より専門家も交えてプランニングや工事範囲の検討を重ねてきた。やはり、生活をしながらの改修工事ということもあり工事範囲を絞る必要があるため、要望・工期・工程・予算などを勘案しながら、工事範囲の検討を繰り返し、一般支援員の支援のしやすさやモチベーションにも繋がる工事内容を模索してきた。具体的には令和3年度秋までに工事が終わるようなスケジュールまで具体化され、令和3年度の一大プロジェクトが動き出すこととなった。

引き続き、打ち合わせを重ねながら、リニューアルに向けた取組みが継続される。



## 美化

- 施設内・外の清掃、整理整頓、修繕等を実施・定期的な除草剤散布の実施。
- ・施設内・外の美化活動を実施いたしました。
- 施設外では、草木の害虫駆除・除草剤散布を実施いたしました。
- 施設内では、ゴミ出し方法の設定、施設全体の害虫駆除年4回計画実施しております。

### 【主な活動】

- 4月 除草剤散布
- 5月中旬 乾燥機煙突掃除
- 5月26日 作業棟害虫駆除  
(ぐりーん棟、れっど棟、ぶらうん棟) ぐりーん棟29匹
- 6月 厨房エアコン購入
- 7月14日 本棟害虫駆除 食堂2匹 昼食：吉野家(並盛牛丼)
- 7月15日 新棟害虫駆除 新棟0匹
- 7月25日 ダンボール置き場設定
- 8月 除草剤散布
- 9月16日 本棟・新棟水回り害虫駆除 1匹 昼食：ほっともっと(のり弁当)  
新棟トイレ修繕(詰まり) 旭クリエイト
- 11月11日 本棟・新棟水回り害虫駆除  
昼食：ほっともっと(から揚げのおかずのみ)、非常食の五目ご飯
- 12月14日 本棟害虫駆除 0匹  
昼食：吉野家(並盛牛丼)
- 12月15日 新棟害虫駆除
- 12月8日～ 大掃除、カーテン洗濯・修繕
- 3月30日 乾燥機煙突掃除(修理・修繕)

### 【活動実績】

- 今年度の害虫駆除はコロナウイルスで延期をしてしまったが、年間予定通りに4回実施することはできている。

### 【主な活動】

- 害虫駆除(本棟・新棟・作業棟)
- 除草剤散布
- ゴミ出し方法の見直し
- 大掃除

## 課題

- ゴミ出し方法の見直しを行うが、一部の段ボール出しの方法・保管場所等の見直しはできたが、他に見直しができているものがあるため、来年度もゴミ出しについての見直しをしていきたい。
- 害虫駆除は業者へ委託しており、委員会としてお弁当の発注、当日の日程調整の作成

等を行なっている。作業棟・新作業棟・ひらのは業者へは委託せず、各作業責任者にて行なってもらっている。

●乾燥機の煙突に関して、3月に掃除を行なったところ、破損があり業者へ連絡し新しいものと交換している。今後は定期的に業者が点検に来るため、職員での煙突掃除は無しとなり、1日1回のフィルター掃除のみとなる。

#### 車輛

##### 〈活動内容〉

●各車輛に車輛責任者を設置し、月に1回の車輛の点検・清掃の実施。

●月に一回の運行簿のチェック

●季節による車輛装備品のチェック

※スタッドレスタイヤ、ノーマルタイヤの履き替え作業、インフルエンザ感染症予防の為の医療品

●各車輛の駐車場所の設定。

##### [課題]

●新人職員で電車、自転車通勤者が増える中で、車輛担当者として配置が出来ず、車輛整備の負担が少人数に集中してしまう為、今後車両整備をどのように分担していくか、またどの程度担当者が管理するか、役割内容についても検討が必要と考えています。

## 広報委員会

### ●事業報告

- ・コロナ情勢の影響により、従来の印刷会社から新しい印刷会社への変更。

### ●活動実績

#### ●7月発行…会議実施月(4月・5月・6月※7月は広報紙郵送準備)

○7月発行分記事内容：お楽しみ会、地域ホーム長からの挨拶、埼葛北障害者生活支援センターひらについて、令和元年度決算報告、新任職員紹介、入社式・辞令式、避難訓練、協力会・寄付金、頂き物、手作りマスク、コロナ情勢による盆踊り大会・チャリフェス中止のお知らせ

#### ●10月発行…会議実施(8月・9月※10月は広報紙郵送準備)

○10月発行分記事内容：あやめ幸手宿オープンについて、コロナウイルス対策、夏に行った余暇について、不審者対応について、こども食堂について、協力会・寄付金、頂き物

#### ●2月発行…会議実施(12月・1月※2月は広報紙郵送準備)

○2月発行分記事内容：ハロウィン余暇、クリスマス会、年末年始の様子、理事長・施設長からの新年の挨拶、保護者会会長からの新年の挨拶、あやめ笑顔食堂に関して、ICT化について、協力会・寄付金、頂き物

## ホームページ

ホームページに関しては、昨年度同様に、情報発信として「支援員ブログ」を中心に、できる限り身近な情報を更新し、事業所の取り組みを紹介している。コロナ禍で保護者をはじめ、来寮者の出入りが制限される期間があったこともあり、ブログを中心とした閲覧数の伸びは好調であった。トータルでホームページ開設から 89,000 件ということで、次年度には 100,000 件の訪問者を達成することになりそうである。また、Instagram・Twitter・Facebook と連動させ、できるだけ閲覧いただけるような取り組みを実践することで、モバイルビューが非常に増加傾向にある。現在では、リクルーターへの広報ツールとしての機能がメインとなりつつあるが、他法人からも注視していただいており、相乗効果として取り組みを公開することで、振り返りや確認にも活用できている。以降に、アクセス数の数値を示すデータを添付しているが、昨年度の伸びとほぼ同様で横ばい。今後も親しみのもてる情報発信を心掛けていきたい。

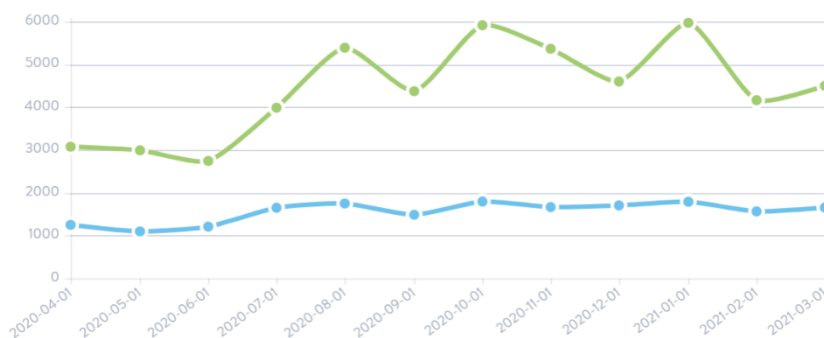
### ホームページアクセスランキング（上位 4 件）

#### ページアクセス詳細

ホームページ内における内容	訪問者数	ページビュー
社会福祉法人 平野の里 障害者支援施設 あやめ寮/	4329	7836
あやめ日記（支援員ブログ） mobile	1901	1917
あやめ日記（支援員ブログ）	4402	14194
社会福祉法人 平野の里 障害者支援施設 あやめ寮 mobile	1028	1043

#### 令和 2 年度アクセス状況

訪問者数	18,627 (18,600)	前年比	100.1%
ページビュー	53,087 (52,375)	前年比	101.3%
モバイルビュー	78% (79%)	前年比	98.7%



## 職場研修

コロナ禍でこれまでに例を見ない研修開催の難しい状況下で、外部研修・対面による研修会がほぼ中止という形になり、研修を軸にした職員育成に大きな障壁があった。

5名の新卒職員を仲間に迎え入れた令和2年度、外部研修に頼れない中で、歩みを止めない模索を春先から行い、「SpecialLearning」という株式会社 Lean on Me 様の知的障害者支援に特化したeラーニングシステムを導入、全職員にID/パスワードを支給し、隙間時間に自分で好きなだけ自己研鑽ができる環境づくりに着手。また、人数制限はあるものの、コロナ禍で同期同士のコミュニケーション機会が激減している新人職員に対するフォローを毎月開催の施設内新任職員研修会で補完するなど、考えながら新たな時代にシフトする研修体系の構築ということで、手探りで取り組みを進めてきた。対面研修はオンライン研修に代わり、施設内では令和3年1月に「ハラスメント対策支援事業」による研修会を実施。例年行われている「職員研修旅行」ということで他法人の見学・研修会参加を兼ねて、職員の親睦を意図した研修旅行はコロナ禍により実施が難しく中止。

オンライン研修化が一気に進む中、大きな利点としては「職員全員が同じ知識を得ることができる大きなチャンス」であるということが挙げられる。なかなか普段出張の難しい立場の職員も含め、動画やオンラインを通じて知識を得ることができるということは、共通言語化が図れるということで、支援の質をさらに向上させるチャンスに繋がると考えられる。安心安全の中で研修会が開催できるまでは、オンラインを軸に歩みを止めない研修機会を実践していきたいと考えている。

### 令和2年度 主な研修参加実績

研修名	時期	主催	参加者
新任職員研修①	4月	あやめ寮	新入職員
新任職員研修②			
新任職員研修③			
新任バック研修中止		埼玉県社会福祉協議会	新入職員
新任職員研修④	5月	あやめ寮	新入職員
SpecialLearning 導入		Lean on Me	全職員対象
新任職員研修⑤	6月	あやめ寮	新入職員
新任職員研修⑥	7月	あやめ寮	新任研修
新任職員研修⑦	8月	あやめ寮	新任研修
新任職員研修⑧	9月	あやめ寮	新任研修
第3回働き方改革セミナー WEB	10月	厚生労働省	オンライン 杉村・細井
新卒者新任研修・幸手宿場歩き他		埼玉県福祉人材センター	新任研修
経営協・経営青年会合同オンライン①		埼玉経営協青年会	杉村
「インターンシップ DIY ラボ」オンライン		リクルートキャリア	杉村

セミナー			
「インターンシップ DIY ラボ」オンラインセミナー	11月	リクルートキャリア	杉村
新任職員研修⑨		あやめ寮	新任研修
令和2年度「話し方・折衝・交渉力向上研修」	12月	埼玉県社会福祉協議会	オンライン 全職員対象
令和2年度「接遇研修」		埼玉県社会福祉協議会	オンライン 全職員対象
新任職員研修⑩		あやめ寮	新任研修
「インターンシップ DIY ラボ」オンラインセミナー		リクルートキャリア	杉村
労働契約解説セミナー		埼玉県社会福祉協議会	杉村
経営協・経営青年会合同オンライン②		埼玉経営協青年会	杉村
経営協 中長期計画策定セミナー		全国経営協	杉村・小松
経営協・経営青年会合同オンライン③	1月	埼玉経営協青年会	杉村
ハラスメント対策研修		あやめ寮	全職員対象（コロナ禍による感染防止のため勤務割にて参加）
サービス管理責任者演習		埼玉県	石田
新任職員研修⑪		あやめ寮	新任研修
新任職員研修⑫	2月	あやめ寮	新任研修
サービス管理責任者演習		埼玉県	照沼
甲種防火管理者研修		埼玉東部消防組合消防局	佐伯
全国手をつなぐ育成会連合会全国研修大会大阪大会		全国手をつなぐ育成会連合会	オンライン 全職員対象
新任職員研修⑬	3月	あやめ寮	新任研修
令和2年度5法人ジョイントセミナー		Lean on Me	リーダー職対象
令和2年度福祉現場に必要な法律の基礎知識研修Bコース		埼玉県社会福祉協議会	オンライン 全職員対象
令和2年度虐待防止研修 ～高齢者施設虐待防止 はじめの一步～		埼玉県社会福祉協議会	オンライン 全職員対象
主な受講オンライン研修			
緊急開催！新型コロナに立ち向かう事業所運営のポイント！			
3密を防ぐ！ 福祉現場での ICT 活用			
人財確保定着オンラインセミナー（合掌苑）			
非営利法人向け Teams セミナー			
テレワーク WEB セミナー 埼玉県			
ポストコロナ時代の障害福祉サービス ～何がどう変わるのか～			

働き方の変化と LINE WORKS で強化する顧客接点	
【人事/研修担当者向け】共同開催 Web セミナー エイチームが新卒研修にオンラインを取り入れた理由	
【オンライン開催】採用担当のキャリアを考える会～採用担当というキャリアのワナ～	
他社の人事・採用の「リアル」に学ぶ！～ vol.3 社員を巻き込む採用広報 成功事例のノウハウを聞く：株式会社フォーモア～	
『労働契約等解説セミナー2020（一般セミナー：オンライン）』11/10 午前(9:00～11:30)	
勤務間インターバル制度導入促進シンポジウム	
業務効率化セミナーB	
doda キャンパスセミナー	
女性活躍推進に関する説明会・相談会	

## 採用活動

昨年度に引き続き、平野の里として「リクナビ」を活用した新卒採用活動を継続的に取り組んでおり、リクナビシステムのなかで、「インターンシップ」「会社説明会」「体験実習」「面接」というプロセスを活用しながら、学生に対して職場の魅力や仕事内容を紹介している。リクナビだけではなく埼玉県社会福祉協議会の合同就職説明会への参加と埼玉県労働局主催のイベント参加を計画してきたが、新型コロナウイルス感染の影響があり、出だしは緊急事態宣言下ということもあり、活動を自粛する中、オンライン化を図り、オンラインとリアル「ハイブリッド型」にて6月より再スタートしている。

コロナ禍で例年お邪魔している「学校訪問」の実施も難しく、メール等でご連絡を差し上げるにとどまっている。

職員数は充足している中で、敢えて先に繋がる活動に切り替え、採用活動よりもインターンシップ・お仕事体験に注力し、夏以降はハイブリッド型のインターンシップ・お仕事体験を実施し、オンライン化による収穫として、他方かのエントリーが増加し、北は北海道から南は九州の福岡まで、幅広く学生さんとの接点が生まれたことは大きな収穫である。基本的には会える学生の全体数は減少傾向にある中で、接点を持つことが出来た学生の皆さんお一人お一人に対して丁寧に対応から、インターンシップ・お仕事体験のリクナビ評価も一定数を上回り、数値化されている中、大きな自信に繋がる評価が得られた。

以降に示すデータは、会社説明会を実施した際に毎回協力いただいているアンケート結果を集計したものである。サンプル数は決して多いとは言えず、また、昨年度の数値も含めながら傾向を紹介することとしたが、学生には説明会や職場体験を通じて、福祉現場の魅力を伝える良い機会となっていることはデータからも読み取れる。

※学校との連携から、令和2年度に文京学院大学の「学内実習」という形でオンラインでの実習講義（2日間）、十文字学園女子大学のボランティアセンターとのオンラインでの交流機会が生まれ、新たな可能性が感じられる年度となった。

令和2年度主な実績（※介護等体験実習は参考数値）

	インターンシップ	採用会社説明会	※介護等体験実習
男性	3	5	2
女性	23	6	0
合計	26	6	2

・インターンシップ実績 2021-2022 前年比 予約者数 230%・延べ日数 225%

2022 インターンシップ 累計 23名予約参加 ・ 延べ日数 36日  
 （対面 11名（延べ 21日） WEB：15名）

2021 インターンシップ 累計 10名予約参加 ・ 延べ日数 16日

2020 インターンシップ 累計 16名予約参加 ・ 延べ日数 24日

2019 インターンシップ 累計 8名予約参加 ・ 延べ日数 8日



## リクナビ2022プレサイト インターンシップ・お仕事体験企業評価 (社会福祉法人平野の里)

総合得点 (必須回答・各項目5点満点)

※学生の個人が特定されることが無いよう、10件以上回答があった場合のみ共有いたします。

※直近の回答の得点の比重を高く集計しています。

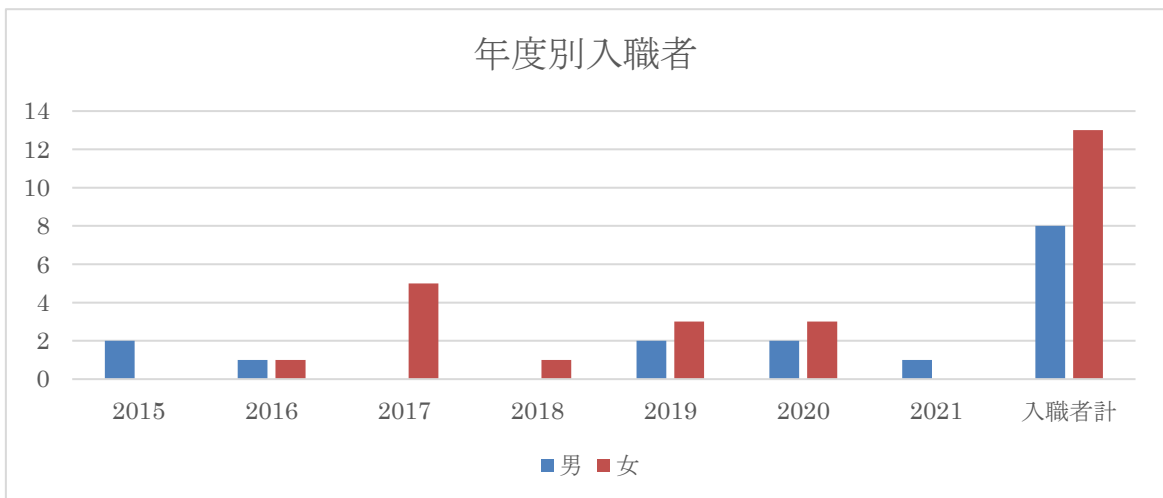
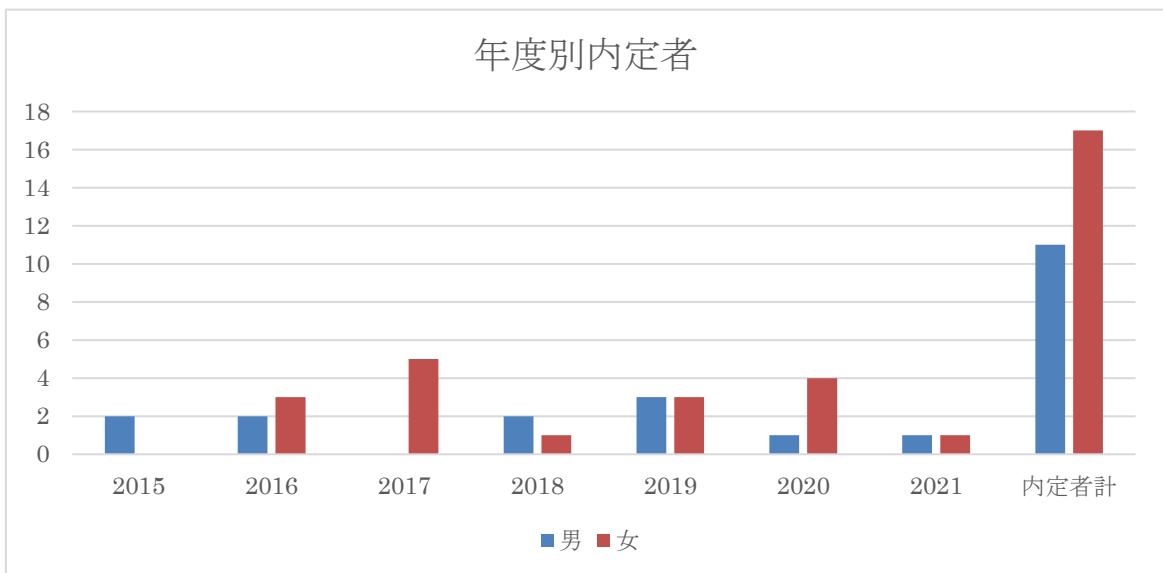
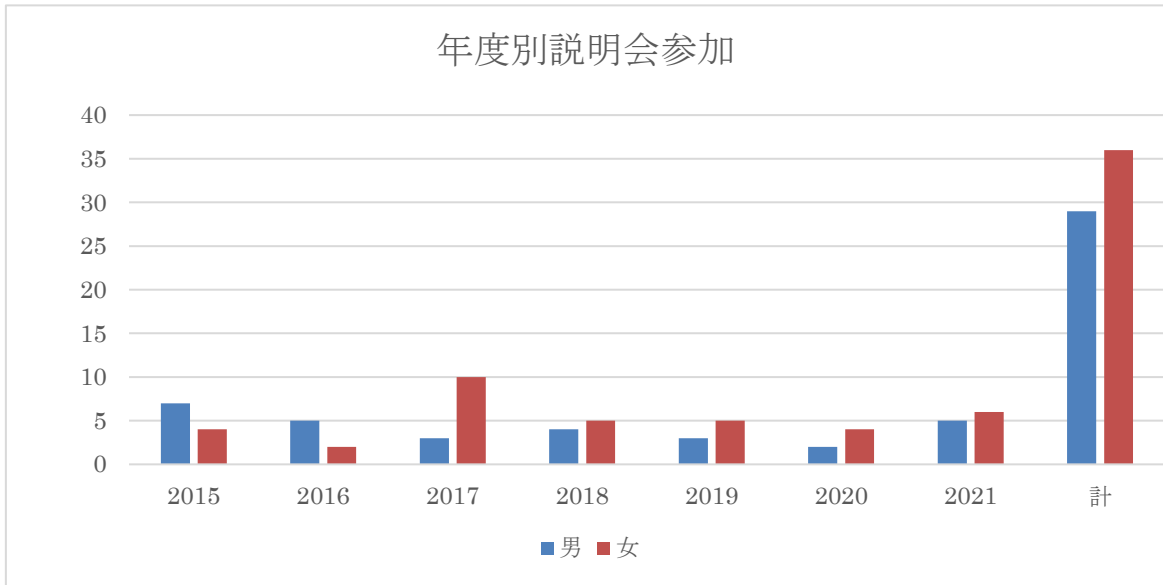
項目	自社 得点	全社 平均
総合満足度	4.9	4.6
(A) 業界理解度	4.8	4.5
(B) 職場雰囲気理解	4.7	4.1
(C) 事業内容理解	4.3	4.5
(D) 仕事内容理解	4.6	4.3
(E) 自己理解	4.1	3.9
(F) 自己成長	3.8	3.8
(G) 社員からのアドバイス	4.9	4.4
(H) 人事とのやりとりのスムーズさ	5	4.5

### ◆改善ポイント (任意回答)

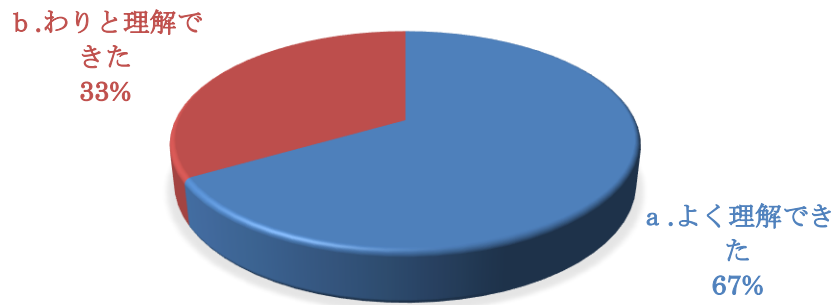
上記各項目 (A~H) それぞれについての学生からの改善要望です。まずは、上記総合得点で全社平均との比較や自社各項目内の比較で得点が低かったものについて改善要望を確認いただくことをお勧めします。

項目	質問項目	回答比率	全社平均
(A) 業界理解度	(1) 業界のしくみについて教えてほしかった	0%	5%
	(2) 業界の動向について教えてほしかった	20%	15%
	(3) 業界の職種・仕事内容について教えてほしかった	10%	9%
	(4) 業界についての説明がなかった	0%	1%
	(5) 当てはまるものがなかった・気になることはなかった	70%	52%
	(6) 回答なし	0%	18%
			100%
(B) 職場雰囲気理解	(1) 実際の職場 (オフィスや工場など) を見たかった	0%	24%
	(2) 人事以外の社員の話を聞きたかった	0%	8%
	(3) 社員の一日や一週間の働き方などを教えてほしかった	0%	16%
	(4) 職場の雰囲気を知れる機会がなかった	0%	8%
	(5) 当てはまるものがなかった・気になることはなかった	90%	26%
	(6) 回答なし	10%	17%
			100%
(C) 事業内容理解	(1) 自社の強み・弱みを教えてほしかった	10%	12%
	(2) 自社の事業の役割・価値について教えてほしかった	0%	5%
	(3) 自社の将来の展望について教えてほしかった	10%	15%
	(4) 事業内容を知れる機会がなかった・わからなかった	0%	1%
	(5) 当てはまるものがなかった・気になることはなかった	60%	48%
	(6) 回答なし	20%	19%
			100%
(D) 仕事内容理解	(1) 就業体験の時間が適切ではなかった (長すぎる・短すぎる)	0%	3%
	(2) 実際の業務を体感できるプログラムが良かった	10%	16%
	(3) 違う職種の業務体験をしたかった	0%	3%
	(4) 説明のみで就業体験がなかった	0%	7%
	(5) 当てはまるものがなかった・気になることはなかった	80%	51%
	(6) 回答なし	10%	19%
			100%
(E) 自己理解	(1) 他の学生と比較して自分の特徴を知れる体験機会がほしかった	10%	11%
	(2) 振り返りの時間を設けてほしかった	0%	2%
	(3) 社員からのフィードバックがほしかった	10%	8%
	(4) 自己理解につながるような機会がなかった・わからなかった	20%	8%

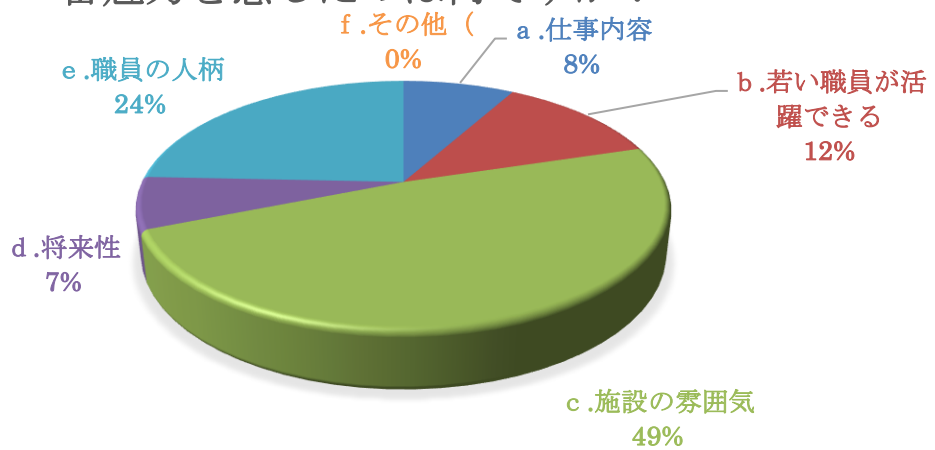
会社説明会実施後のアンケート結果



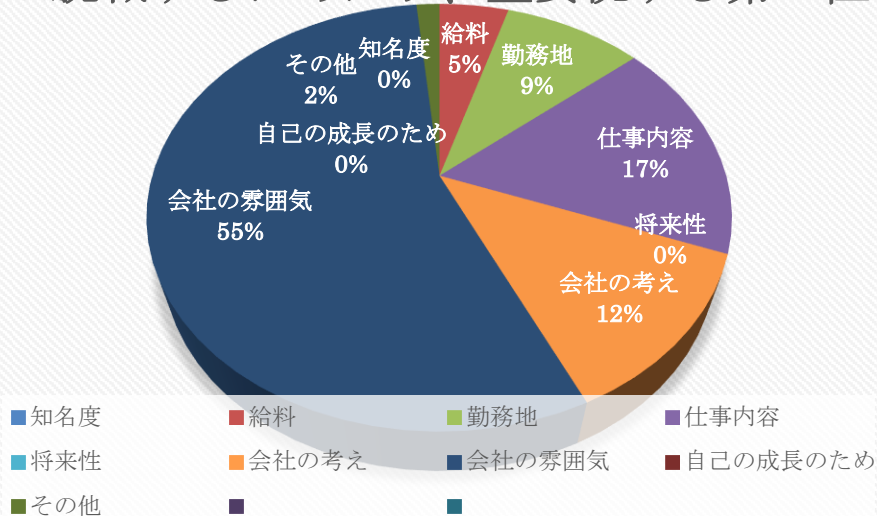
### 当法人についてどの程度ご理解 いただけましたか？



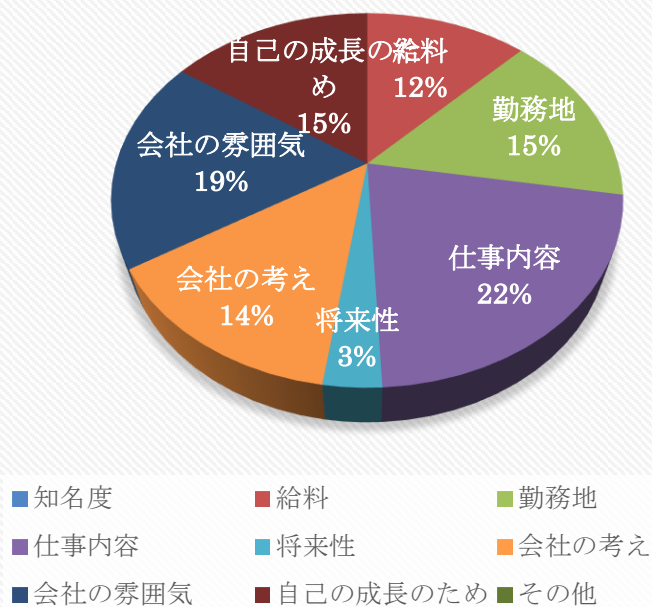
### 一番魅力を感じたのは何ですか？

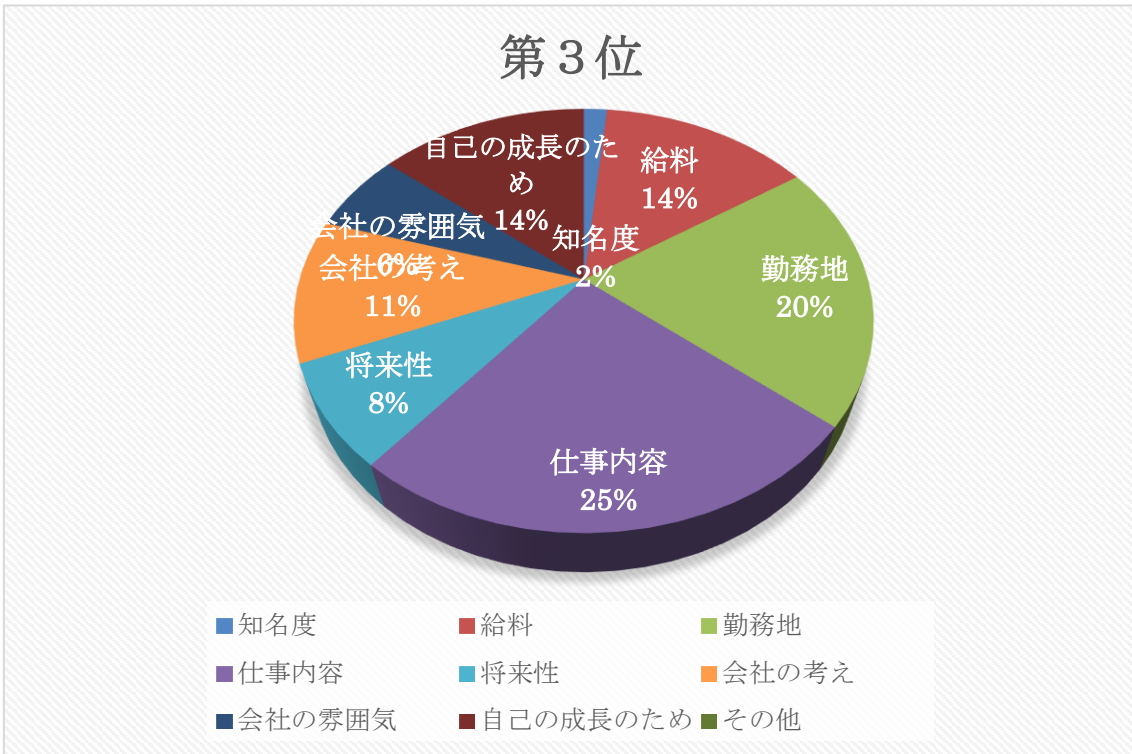


### 3.就職するにあたり、重要視する第1位

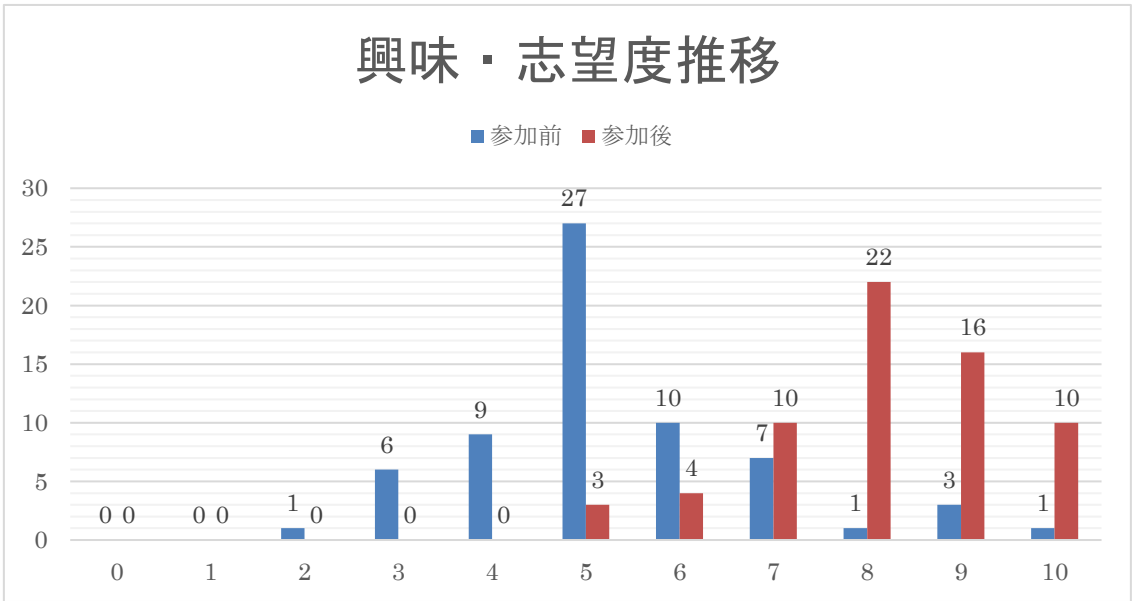


### 第2位





4. 法人説明会の参加前と後で当法人への興味（志望度）はどうなりましたか？



相談会イベント				
2020年10月3日	福祉の仕事就職相談会 すこやかプラザ	記名	1	採用 0
2021年3月17日	ジョブフェス埼玉2021 大宮ソニックシティ	記名	3	内定 -